

法人ニュース

# くまがはら

2012.11月号

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

## めざします。「みんなの法人会」

社団法人栗原法人会

法人会広報

特集  
まきこつぱら  
くくりはら

「新伯の達人が呼び合おう」



●企業リレー

●活動レポート 平成24年8月～平成24年10月

Photo:

## 「税を考える週間」

平成24年11月11日(日)  
～11月17日(土)

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」

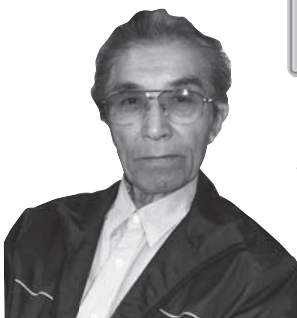
# 特集 さくくりはら

## 「新伯の達人が呼びび合っ」

栗原に知る人ぞ知る色々な人・物・話題を掘ってみなさまにお届けする。そんな企画で「さくくりはら」をお届けします。

幕絵師

日野台一



「さくくりはら」第一回の話題は、栗原にお住まいの幕絵師(編集部命名)の日野台一さんと、股旅演芸の役者高橋諒さんの不思議な関係。栗原で有名な「神楽」の舞台を飾っている幕を書いていらつしやるのが日野さんの仕事であり趣味。

元々は、独自で日本画を学びその道を志していたが、長男であることや、終戦間もない事もあり、岩崎の映画館



役者

高橋 諒



に就職。そこで戦後の日本映画の最盛期のスターを描いて来た経歴の持ち主。当時の映画興行は1週間単位、その看板はベニヤ板約10枚を約3日で書き上げていたそうです。

思い出の看板は「網走番外地」の高倉健さんと「ヤマトノオロチ」、特にヤマトノオロチはベニヤを大蛇の形に切り取った大作だったそうです。その腕をかわれ岩ヶ崎のみならず若柳の映画館の看板も手がける様になりましたが、テレビの普及とともに映画も斜陽となり、25年勤めた会社を退社し、その後は自宅で創作活動を続けてこられたそうです。その画力を頼ってこれた神楽のステージ幕を描くようになり、今では日野さんの描



かれた幕が大会の優勝賞品となり参加者は芸を競うようになっていたそうです。

そんな日野さんに縁あつた役者が股旅演芸役者で東北のみならず全国大会でも優勝している高橋諒さん(築館高校3年)。彼は祖父に手を引かれ見に行った神楽で芸に目覚め、3歳の時に初舞台を踏み、10歳から様々な大会で優勝を飾り、12歳の時には韓国公演も行っています。また、岩手・宮城内陸地震や3・11東日本大震災の際には被災地公演や、義援金、物資支援など様々な支援活動も積極的に行っています。

への出演依頼が舞い込んで大忙しで公演活動を続けています。

役者仲間や関係者からステージ幕を貸して欲しいと申し込まれているが、ステージ幕は自分の宝と、お断りしているそうです。

そんな日野さんと高橋さんは、お互いに相手の話はよく聞くのだが顔をあわせた事がないそうで常々あう機会を探していたが、12月に行われる高橋さんの舞踊活動15周年公演で初顔合わせする。

栗原唯一の「幕絵師」日野さんと「股旅役者」高橋さんは舞台と客席でどんな話しをするのだろうか? 極めた者同士しか解らないものがあるのかもしれない。

### 企業リレー

【毎月表紙を飾っていただくのは各企業の社員さんです。】

館 株式会社  
築 やさしい住まい

今回の企業紹介は、先進的な高機能住宅を手がけていらつしやる株式会社やさしい住まいさんです。築館I・C交差点そばの高台ビルクの縁取りが印象的な建物が会社です。

建物よりもその住まいに對するこだわりをうかがうて更に強い印象を受けました。

代表の佐々木栄子さんと専務の板橋さんは、メーカーにお勤めでしたが、自分達の作りたい家を通じて多くの方に住むよるこびを届けようと脱サラして平成8年に会社をはじめたそうです。

高断熱、高気密、高耐震、省エネルギー住宅、今では当たり前の事を16年も前にはじめてたそうで、住宅メーカーさえやっていなかった事なのでなかなか理解されず苦労したそうですが、住宅の執損失係数、エネルギー消費量見込みの提示、そして実際の電力料金との比較など実績を提示する正直な営業などで、今ではお客様の口コミで良い住まいをつくる会社として多くのお客様がファンになられているそうです。

新築もですがリフォームにも力を入れており、夏も冬も厳しい環境の栗原で老後を安全に過ごすための工夫がちりばめられた施工で喜ばれているそうです。

◆次号企業紹介  
栗原市若柳  
有限会社クマシヨウさんです。

日時 平成24年12月23日(日)  
場所 栗原文化会館



築館税務署長 **長岐 禎介**



おいては、4年前の岩手・宮城内陸地震、そして、昨年の東日本大震災と続けて大きな地震に遭われております。

被災された皆様方には、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたしております。

七月の人事異動で、築館税務署長を拝命いたしました長岐禎介でございます。阿部会長様はじめ栗原法人会の皆様方には、日頃から税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なるご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、私にとりまして、こうして、栗原地域の経済活動を牽引されております栗原法人会の皆様と交流できますことを大変光栄に思っております。

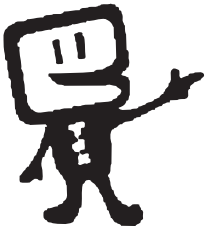
このような状況の中、栗原法人会は、法人会事業活動の基本理念に基づいた各種説明会や講演会の開催、会員企業への各種最新情報提供等、組織の充実と強化に取組まれているとともに、地域に密着した社会貢献事業を積極的に展開されております。

とりわけ、租税教室やe-Tax(国税電子申告)の研修会等の積極的な開催は、私どもにとりまして誠に心強い限りであり、深く敬意を表する次第であります。さて、栗原法人会では、平成24年度中に「公益社団法人移行認定」を受けるための申請手続きを進めていくとお伺いしております。私ども税務署でもご協力できる部分については積極的に力になつてまいりたいと考えておりますし、公益認定の実現を祈念いたしております。

また、私ども税務署では、昨年の東日本大震災以来、全庁的に「震災特例法」等への対応を最重要課題として取組んでまいりました。が、本事務年度(平成24年7月以降)は、「震災への取組みに的確に対応しつつ、震災以前の事務運営への回復を目指す。」こととしており、徐々に税務調査等にも着手し始めたほか、e-Taxの普及・定着についても、法人税及び消費税はもちろん、会社の代表者や役員等個人の所得税、更には、法定調書(給与等)の一層の普及に向け、重要課題として取組んでいるところであります。是非、会員皆様の積極的なご利用をお願いいたしますとともに、税務行政への更なるご理解とご協力をお願いいたします。

最後にとなりますが、着任して3ヶ月、特に印象強いことがあります。それは朝夕のあいさつです。通勤途上、近隣の方々、自転車で学校へ急ぐ中・高生、そして、主要交差点での交通指導員の方々の元気いっばいのさわやかなあいさつで、私も気持ちよく通勤させていただいております。社会生活の基本である「あいさつ」を地域のみならず栗原市のまちづくりに感銘いたしております。

「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマとする法人会活動の理念に沿った積極的な事業活動を展開されております栗原法人会に敬意を表するとともに、栗原法人会のみならず、ご発展と会員企業のご繁栄を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。



**税の知識**  
Vol.08  
平成24年11月  
国税庁

平成24年分の年末調整説明会について、次のとおり開催します。

日時 平成24年11月15日(木)14時から  
場所 栗原文化会館(大ホール)  
栗原市築館高田二丁目1-10  
電話 (0228)231234  
対象地域 栗原市  
対象者 法人徴収義務者及び青色・白色個人徴収義務者

**【税を考える週間】**

期間 11月11日(日)～11月17日(土)

テーマ：税の役割と税務署の仕事  
税を考える週間の期間中は、国税庁ホームページに特集ページを開設し、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた庁局署の取組や国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介いたします。

また、関係民間団体や地方公共団体と協力して各種施策を実施します。これらの詳しい内容は、国税庁ホームページをご覧ください。  
www.nta.go.jp



「国税庁」で検索

# 栗原法人会の活動レポート

平成24年8月から平成24年10月

**8/16 Thu** 《社会貢献事業》女性部会  
**節電啓発活動「節電PRうちわ配布」**  
 (栗原市若柳「夏まつり会場」)  
 参加者：13名



今年度も女性部会が中心となって行っている「節電啓発活動」。若柳の夏祭り会場にて「無理なく節電」PRうちわを配布して「ピーク時間の使用電力削減」の呼びかけをおこないました。

**9/19 Wed** 《研修会》  
**金融相談セミナー**  
 (栗原市築館「市民活動支援センター」)  
 講師：日本政策金融公庫一関支店 課長代理 三上 将利氏  
 参加者：5名



当会は日本政策金融公庫と提携し、奇数月の第3水曜日に「金融相談室」を開設しています。今般は、『日本政策金融公庫の活用法』の演題で、金融公庫をより活用していただけるようにと開催しました。

**9/13 Thu** 《研修会》  
**経理の実務手ほどき講座 中級編**  
 (栗原市築館「市民活動支援センター 多目的室」)  
 講師：中小企業診断士 プロモーターズ・カンパニー代表 石川 麻子氏  
 参加者：25名



大好評だった春の《初級編》に続き、今回は《中級編》を開催しました。

**9/21 Fri** 《女性部会・社会貢献事業》  
**タオル寄付**  
 (登米市「めぐみ JAPAN」)  
 参加者：4名



石巻地区の仮設住宅に入居されているお母さん達が復興の願いと全国の皆様へ「ありがとう」の感謝の気持ちを込めて手縫いでワンピース型の「こまっちゃぐれタオル」を作っています。その材料となる未使用のプリントタオルを収集し「めぐみ JAPAN」を通じ、寄付してまいりました。たくさんの皆様からご理解とご協力を頂き集まったタオルは300枚。大変喜ばれました。

**10/12 Fri** 《女性部会・研修会》  
**テーブルトーク「税のはなしをしよう! Part 4」**  
 (栗原市築館「市民活動支援センター」)  
 参加者：12名



7月に築館税務署法人統括に着任されました八幡一昭統括より「源泉所得税の改正のあらまし」等についてお話を戴きました。参加者からは積極的な質問が飛び、大変充実した研修会でした。

## 功績をたたえ 全国で85人に 国税庁長官表彰

今年度の国税庁長官表彰式は10月24日、東京都港区の三田共用会議所にて開催され、当会会長阿部忠雄氏が受彰されました。



## 《税制・厚生》地区懇談会

**9/25 Tue** ①築館地区  
 (築館・一迫・花山・志波姫・高清水・瀬峰地区)  
 (栗原市志波姫「エポカ」) 参加者：55名



**9/27 Thu** ②栗駒・若柳地区  
 (栗駒・鶯沢・若柳・金成地区)  
 (栗原市栗駒「グリーンヒル 浦島」) 参加者：44名

演題：『国税の現状』～イマドキの徴収実話～  
 講師：築館税務署 署長 長岐 禎介氏  
 栗原法人会おなじみの地区懇談会が開催されました。7月に着任された築館税務署長の長岐禎介署長をお迎えして講話をいただきました。

発行：社団法人 栗原法人会  
 〒987-2216 宮城県栗原市築館伊豆三丁目1番20号  
 TEL 0228 (22) 2775 FAX (22) 2774  
 E-mail: office@kur-ho.com  
 URL: http://www.kur-ho.com